

X カリキュラム（2023年度入学生）

全学共通科目と学部専門科目

四日市大学の授業は「全学共通科目」と「学部専門科目」に分かれています。全学共通科目は四日市大学の学生ならば誰でも履修できるのに対して、学部専門科目は所属する学部の学生だけが履修できます（一部に例外あり）。

四日市大学の授業	
全学共通科目	学部専門科目

授業には全学共通科目と学部専門科目がある

2. ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシー

四日市大学では学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を定めています。また、ディプロマ・ポリシーに合致する人材を育てるために、カリキュラム編成方針（カリキュラム・ポリシー）も定めて公開しています。全学的なディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの基礎のうえに、各学部のディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーがあります。

全学共通のディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシー

全学共通のディプロマ・ポリシー

建学の精神でもある学園綱領「人間たれ」のもと、本学では、「博愛精神（主義）」に則り、学生たちの能力に信頼をおき、全面的な発達を目指して、いずれの能力にも偏しない総合的な生きるちからを育てる教育を行っています。また、四日市市との公私協力方式で設立された大学であるという特徴を生かし、「世界を見つめ地域を考える」大学として、地域に対し存在感を示すことのできる地域密着型、地域貢献型大学を目指しています。

こうしたことを踏まえ、いずれの学部においても、

- 多様な社会の価値観を理解し異なる意見や立場の人間をも尊重して行動することのできる幅広い人間力
- 向上心を持ち自らの知識や能力・可能性を常に伸ばしていこうとする姿勢
- 自らの役割や責任を自覚し自らの考えを的確に表現し伝える力
- 地域の持続的発展のために貢献できる力

などを身につけるために、全学共通科目等を通じて基礎的な教養・知識、汎用的技能を学び、その上で、所属学部のディプロマ・ポリシーを充たした人物に、学位を授与します

全学共通科目のカリキュラム・ポリシー

全学共通のディプロマ・ポリシーに掲げる能力を身につけるため、次の各科目群により教育課程を編成し、講義、演習、実習等を適切に組合せた授業を行うとともに、学修成果を厳格に評価します。

全学共通科目のカリキュラム・ポリシー	
全学共通基礎科目	建学の精神など、本学で学ぶために最低限必要な知識と技能を主に修得する科目群
全学共通教養科目	大学生として身につけるべき教養を主に修得する科目群
全学共通応用科目	実社会で適用可能な知識や技能を主に修得する科目群

1. ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシー

<ディプロマ・ポリシー>

複雑で流動的な現代社会では、国際的な視野に立って多岐にわたる課題を発見し、原因を解明し、人々と協力して解決に導くリーダーとなる人材が求められています。総合政策学部は次にあげる能力をそなえ、社会や地域の課題解決に貢献できる人物に学士（総合政策）の学位を授与します。

- ①人文・社会科学の広範な教養をそなえ、社会や地域の課題を発見し、原因を解明して解決方法を考える政策科学の学識を身につけている。
- ②多様なバックグラウンドをもつ他者とコミュニケーションをとり、協力して事業を遂行する力を身につけている。
- ③論理的思考力と、プレゼンテーションを通して自己表現する力を身につけている。

<カリキュラム・ポリシー>

総合政策学部のディプロマ・ポリシーに掲げる能力を身につけるため、次の教育課程を編成します。

- ①市民と行政が共に担う地域の課題を知り、その解決策を考える公共政策専攻、文化的側面や社会現象から社会問題をとらえ、その解決策を考える人文社会専攻、企業が直面するビジネス上の課題を発見し、その解決策を考える経営戦略専攻の三専攻をおく。
- ②政策科学を系統的に学ぶため、学部基礎科目および専攻間共通科目をおくとともに、各専攻に、社会問題を考えるための理論的基礎を学ぶ基盤科目群、社会問題を理解するため個別のテーマに沿って体系的知識を学ぶ展開科目群、社会問題の解決に向けて実践的に政策提言を学ぶ実践科目群を設置する。
- ③4年間を通してゼミを必修科目とし、ディスカッションや共同研究を通して他者とコミュニケーションをとり協力して事業を遂行する力を養う。
- ④全員が卒業研究に取り組み、研究報告や成果作成を通して論理的思考力と自己表現する力を養う。